

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3029

1人じゃない！すべての命がつながり、関わり合いながら生きている！

劇団たんぽぽ「いのちのまつり」公演



12月16日（金）、大宜味小・中学校体育館において平成28年度劇団たんぽぽ公演「いのちのまつり」が行われました。

今年劇団創立70年を迎えた劇団たんぽぽは「いのち」をテーマにした作品に取り組んでいます。今年の公演は村内の子ども達だけでなく、一般の方々も観覧できる形となりました。

なぜかいつも思い通りにいかないことばかりのカー坊の日常から不思議なことが起こり、人の優しさや命の大切さに気付いていくお話。目まぐるしく動く舞台や出演者の迫真の演技に子ども達の目は釘付けになり、時々見せるおかしい動きやセリフに笑われました。

最後は大宜味小5、6年生と大宜味中学生も出演し、迫力あるエイサーを披露。劇団員に負けなくらいの大きな声と演舞で後輩たちを魅了させました。

劇を終え、大宜味中2年の川村海くんは「素晴らしい劇だった。いのちのまつりは絵本で読んだことはあるけれど、本とは違う表現の仕方で見ることができて良かった。『一人じゃない！すべての命がつながり、関わり合いながら生きている！』という最後の言葉を胸に刻みたい。」と児童生徒を代表してあいさつしました。

会場からは「劇で見て改めて命の大切さがわかった。」「生きていて良かった。」という感想もあがり、今回の公演の成功を確信しました。